

小白川



ケアセンター

医療・介護福祉・児童福祉複合施設

「すべての世代に笑顔と幸せを届けます」



写真：2025年の小白川ケアセンターフェアの様子です

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部山形県済生会



山形県済生会

小白川ケアセンター

先生にインタビュー

山形済生病院附属小白川診療所
神経内科医 本田耕一先生

小白川診療所では毎週火曜日の午前中に診療を行っています。内科全般に対応していますが、特に神経疾患（脳、脊髄、末梢神経、筋肉の病気）の内科的治療を専門にしています。

◆ 具体的には以下の症状などの方が対象になります ◆

- ・頭の痛み ・物忘れ
- ・しびれ ・めまい
- ・勝手に手足が動いてしまう、ふるえ（不随意運動）
- ・うまく力が入らない（脱力）、歩きにくい、ふらつき、つっぱり
- ・むせる、しゃべりにくい、ろれつが回らない
- ・ひきつけ、けいれん
- ・ものが二重に見える（複視）

このような症状でお困りでしたら、受診をご検討ください
精神科（精神の障害を中心に扱う）や、心療内科（心の影響が身体
の症状として現れる心身症を扱う）とは異なります。

- ・CTやMRIなどの画像検査が必要な場合は山形済生病院で行います。
 - ・他院に通院中の方は、出来るだけ紹介状をお持ちください。
 - ・お薬手帳があればお持ちください
- どうぞよろしくお願いいたします。

山形済生病院附属小白川診療所

- ・診療科目 内科・整形外科
- ・診療時間 午前9:00～12:00

受付は11時まで。

*月曜日・水曜日の診療は9:30開始となります。
第2・4水曜日は休診です。

★本田先生プロフィール紹介★

山形市出身。山形大学医学部卒業後、山形大学第三内科に入局。
主に山形県内の病院で研修後、平成8年より済生会山形済生病院に勤務しています。

- ・好きな食べ物: 麺
- ・嫌いな食べ物: パクチー
- ・趣味: スポーツ観戦（インドア）

♣略歴

- ・山形大学医学部医学科卒業
- ・東京都立神経病院
- ・山形県立中央病院
- ・日本海総合病院
- ・前済生会山形済生病院副院長

♣資格

- ・日本内科学会総合内科専門医
- ・日本神経学会神経内科専門医
- ・日本高気圧環境・潜水医学会高気圧医学専門医
- ・日本医師会認定産業医



探訪

小白川ケアセンターの
ショートステイ
サービス付き高齢者向け住宅
ってどんな所？

VOL.2

ショートステイ小白川

ご自身に合った過ごし方で安心してご利用することができます！

ショートステイはご家族様やご利用者様のご都合に合わせて1泊2日からご利用する事が可能です。また、施設には介護スタッフが常駐しており、食事やトイレ・入浴などの日常生活の補助を行っていますので安心してご利用する事が出来ます。

普段、ご自宅で過ごし、家族以外の人と話す機会が少ない方にとっては、刺激を受けられる貴重な場所にもなります。



お部屋は1人部屋と2人部屋があります。2人部屋は間仕切りの壁でプライバシーも保たれます。

意気投合した方と一緒にお茶をされるのもいいですし、ご自分の好きなものを持参してもらい、お部屋でゆっくり過ごす事も出来ます。

一人ひとりに合った過ごし方で、無理のないようご利用することが可能です。

いつもそばにある～安心の介護と見守り～

介護スタッフが24時間体制で見守り、日々の体調の変化や生活の様子を丁寧に把握しています。一人ひとりの状態や想いに寄り添い、必要な介護を適切なタイミングで提供しています。バリアフリーの、トイレ・洗面台付きの個室で、ご家族との時間を大切にしながら、安心して自分らしい毎日をお過ごしいただけます。



家族のように暮らせる住まい～もう一つの我が家～

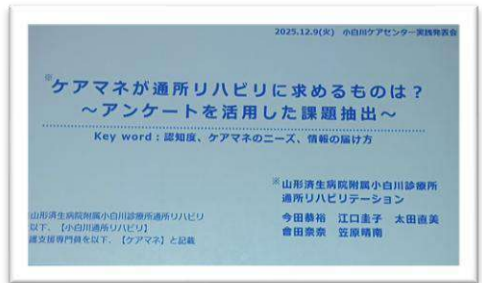


ここは、住み慣れたご自宅のように、心、落ち着く場所。笑顔や会話が自然に生まれる、アットホームな雰囲気の中、季節の行事を楽しみながら、何気ない毎日を大切にしています。顔馴染みのスタッフと家族のような温かい時間が日常にあります。

サービス付き高齢者向け住宅小白川

小白川ケアセンター実践発表会

令和8年1月9日、小白川ケアセンター実践発表会を開催しました。各部署でテーマを設定し、日々の業務の中で得られた気づきや学びをもとに研究に取り組み、当日は部署ごとの発表が行われました。職員による投票の結果、通所リハビリテーションの「ケアマネが通リハに求めるものは？～アンケートを活用した課題抽出～」が選ばれました。その後、本発表を令和8年2月1日に開催された山形県済生会ケアフォーラムにて発表し、優秀賞を受賞することができました。今回の学びを今後の業務にも活かしていきたいと思っております。



第八小学校児童との交流会



令和7年11月4日、山形市立第八小学校3年生9名と教員の皆さまが来所し、通所リハビリの利用者様11名と交流しました。「地域の方を笑顔にしたい」という思いのもと、児童が企画した活動を実施。かるたや折り紙、クイズ大会を楽しみ、最後は「紅葉」を一緒に歌いました。世代を超えた交流に笑顔あふれるひとときとなりました。利用者様からも「楽しい時間を過ごせた」と喜びの声が聞かれました。



寄付・寄贈・ボランティア

日頃より多くのご支援をいただきありがとうございます

株式会社ファーストリテイリング 様
那 広京 様・古原 佳奈 様
山形明正高等学校 様
学校法人山本学園惺山高等学校 様
山形こどもミュージカル 様
楽水くらぶ 様

(令和7年10月1日～令和8年3月31日)



ご意見・ご要望など

期間中、ご利用者及びご家族から頂いたご意見やご要望等はありませんでした。今後とも、何かお気づきの点等がありましたら、職員にお声掛け下さい。



お知らせ

令和8年4月22日～10月28日まで 10:00～16:00

クーリングシェルターとして施設を開放します

熱中症予防を目的にクーリングシェルター(暑さをしのぐ休憩場所)としての取り組みを行っています。外出時の休憩場所として、ぜひ当施設をご利用ください。

普段の活動の様子等は、山形県済生会のホームページでご覧いただけます。「小白川ケアセンターブログ」で検索してみてください。右のQRコードからもご覧いただけます。



あしがき

小白川ケアセンター広報誌8号をお読みいただきありがとうございます。冬の終わりとともに春の訪れを感じる季節となりました。職員一同、新たな気持ちで日々の業務に向き合っています。今後とも、あたたかく見守っていただけましたら幸いです。

広報委員 / 山口仁志・佐藤秀也・岩城多香代・今田恭裕・鈴木幸子・横山朋浩・井上美友紀・野口幸歩

編集・発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 山形県済生会 小白川ケアセンター
〒990-0021 山形市小白川町2丁目3番1号 TEL 023 (616) 5080 FAX 023 (616) 5081
E-mail kojirakawa@yamagata-saiseikai.org
発行責任者 / 濱崎 允 発行日 / 令和8年3月31日